

緑の風 NEWS

JR東労組



JR東労組ホームページ

East Japan Railway Workers' Union 2024年5月1日 No. 96

2024年3月期
決算

業績予測の上方修正を上回る業績は
職場の努力の結果だ

ポイント

業績予測の上方修正を上回る決算！

2024年4月30日、JR東日本は2024年3月期決算を発表しました。決算は1月31日に行われた業績予測の上方修正を上回る結果となりました。

会社はこの業績予測と実績との差異を「売上高の増加に加え、冬季における除雪など経費が減少したことなどから…前回予測を上回りました」と発表しましたが、予測を上回る業績を作り出したのは職場の努力の結果です！

メモ

GWの予約状況はコロナ前を超え、決算は業績予測の上方修正を上回る結果でした。本来であれば、このことは夏季手当の支給月数を決める重要な要素となりますが、春闘と同時議論したことにより、要素となりませんでした。春闘と夏季手当の同時議論の弊害が発生しています。

■2024年3月期決算（単体）

	業績予測 (A)	業績予測 (修正後)	実績 (B)	(B) - (A)	(B) / (A)
営業収益	19690億円	19780億円	19872億円	+182億円	100.9%
運輸収入	16770億円	16770億円	16765億円	-5億円	100.0%
その他収入	2920億円	3010億円	3107億円	+187億円	106.4%
営業費用	17920億円	17600億円	17334億円	-586億円	96.7%
営業利益	1770億円	2180億円	2538億円	+768億円	143.4%
当期純利益	830億円	1120億円	1466億円	+636億円	176.6%

ポイント

社員1人あたりの売り上げが過去最高を更新！

社員一人当たりの売り上げは、JR発足当時に約1894万円でした。その後、効率化や社員数の減少により上昇し、コロナ前の2019年の約3874万円が過去最高となっていました。2024年3月期決算では、社員一人当たりの売り上げはコロナ前を上回る約4516万円となり、過去最高を更新しました！

ポイント

株主配当(期末配当)はコロナ前を超える増額！

株主配当金の期末配当は、55円で予測されていましたが2024年1月の業績の上方修正時に70円へ引き上げられました。しかし、決算の発表に伴い、さらに引き上げられ85円となりました。コロナ前(20.3)は82.5円ですので、コロナ前を超え、過去最高の期末配当となります。

85円の期末配当は金額にすると約321億円となり、50円であった前期との比較では約132億円もの増加となりました。

春闘・夏季手当回答が職場の努力に報いているのか議論しよう